

平成24年7月分 香川県の販売電力量について

需要の概要

平成24年7月分の販売電力量は、6億21百万kWh時、前年比94.6%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、数値目標を掲げて節電をお願いしている中、前年を上回る節電影響があったことに加え、6月下旬の低気温により冷房需要が減少したことなどから、前年比87.8%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、7月中下旬の気温が高めに推移したものの、前年を上回る節電影響があったことなどから、前年比97.7%となった。

産業用の「大口電力」は、石油・石炭、化学が前年を上回ったが、食料品、紙・パルプ、鉄鋼、機械が前年を下回り、前年比99.5%となった。

需要実績

		(百万kWh時)	
		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	167	87.8%
	電 力	33	85.7%
	計	200	87.4%
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	174	97.7%
	産業用電力	247	98.9%
	うち大口電力	(189)	(99.5%)
	計	421	98.4%
販売電力量 計		621	94.6%

(参考1) 販売電力量の前年比の推移

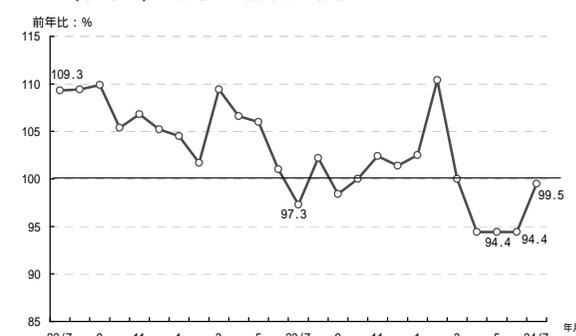


大口電力の主な産業別内訳

		前年比		
		24/7月	24/6月	24/5月
食料品	20 (10.7%)	97.8%	93.8%	100.2%
紙・パルプ	16 (8.4%)	97.3%	97.8%	105.9%
化学	34 (18.0%)	107.8%	99.1%	101.7%
石油・石炭	28 (14.9%)	113.1%	101.9%	87.2%
鉄鋼	8 (4.0%)	75.1%	67.9%	58.0%
機械	31 (16.4%)	97.7%	94.2%	98.9%
その他	52 (27.6%)	95.2%	91.4%	96.3%
合 計	189 (100%)	99.5%	94.4%	94.4%

() 内は、構成比

(参考2) 大口電力の前年比の推移



(参考3) 高松市平均気温

	24/6月				24/7月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
	実 績	22.3	23.2	23.0	22.8	25.3	28.0	29.8
平年差	0.3	0.2	1.2	0.2	0.5	1.0	1.6	0.7
前年差	0.5	1.4	5.4	1.2	1.5	0.6	2.1	0.4